

紋別高等学校

「希望を胸に～第4回入学式～」

総合ビジネス科40名、電子機械科40名、普通科115名、計195名が4月8日に入学しました。新入生代表山崎寿也君が宣誓文を読み上げ、紋別高校の一員として自覚を新たにスタートを切りました。



「宿泊研修」

4月13日～15日、入学したばかりの1年生が宿泊研修に行きました。高校生活についてのオリエンテーションやスポーツレクリエーション、大学・専門学校・企業への見学等充実した3日間を過ごしました。



「平成21年度進路実績」

今年度も、昨年以上の実績を達成すべく生徒、教職員ともに頑張っていますので、保護者の皆様、地域の皆様ご協力、ご支援よろしくお祈いします。

校種	合格者	主な合格先
国公立大学	23	横浜国立大、北見工大(7)、北海道教育大(3)、室蘭工大(5)、釧路公立大(4)、札幌市立大、青森公立大、都留文科大
私立大学	78	北海学園大(10)、立命館大など
短期大学	20	名寄市立大短期大学部、北星学園大短期大学部(3) など
高専・専学	82	道立紋別高等看護専門学校(8) など
就職	32	北海道警察、北海道電力株式会社など

HP <http://www.monbetsu.hokkaido-c.ed.jp/>
(4月リニューアル)



紋別市立 紋別中学校

新年度がスタートしました！

例年よりも遅い春となりましたが、生徒312名は、希望と期待に胸をふくらませ新たなスタートをきりました。本校は学校長(高橋健)をはじめ、34名の教職員からなる紋別市の中心校です。開校以来63年の月日を積み重ねてきました。現校舎に移転したのが昭和62年、生徒玄関の上に収まった紋別市出身の故齋藤顕治氏作の巨大レリーフ(写真)が、生徒の登下校を見守っています。

本校では、子どもたちに知・徳・体の調和のとれた「生きる力」を育むためにいろいろな教育活動が展開されています。

入学式後には、生徒会が中心となって対面式が行われました。いまだ緊張感が残る新1年生に、学校行事(運動会や学校祭)や授業でお世話になる先生方を一手間かけて紹介していました。また、本校では部活動が大変盛んですが、実技を交えるなど趣向を凝らした演出で各部が紹介されました。

特色ある教育活動として、茶道同好会が活動して



います。外部講師を招き、その所作を学んだり、抹茶を点てています。学校祭(今年は10月7.8日)では、お茶会を催し生徒の大切な発表の機会となっています。

学習活動では、高校入試を控える3年生の数学の授業において、学級を2つのグループに分ける「少人数指導」を取り入れています。基礎や基本を確実に理解することや生徒の学習意欲を高めることを目標に教える側も手応えを感じています。

今月の13日(日)は、二大大学校行事の一つである運動会を予定しています。「集団の中で自分はどうか写っているのか」、その逆も学ぶ大切な機会です。オホーツクブルーの海に負けないくらいの抜けるような青空の下で颯爽と駆ける子どもたちを是非ご覧ください。